



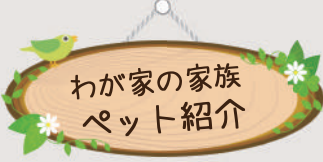
TOSHIN HOUSE

東神ハウス

東神ハウス便り

笑顔満庭

egao-mantei



今回ご紹介するのは、相模原市東大沼にお住まいのS様宅の柴犬ケイちゃんです♪



↑門でお出迎えしてくれるケイちゃん

打ち合わせ等でS様宅へ伺うと、必ず門まで来てお出迎えしてくれるケイちゃん。

工事のために現場の写真を撮ろうとすると、素早くカメラに近づいてきて映りに来る写真好きなケイちゃんです。



↑実際の現場写真に見切れて映っています(笑)

Vol.31



TOSHIN HOUSE
東神ハウス

東神ハウス株式会社

相模原市南区麻溝台 6-1-20

042-745-8651



東神ハウス HP は
コチラからどうぞ

掲載写真大募集!

わが家の家族を紹介して下さる方募集中です。
メールに「わが家の家族」と入れて、写真をお送りください。

✉ info@toshin-house.com

QRコードから
メールをお送り
いただけます



スタッフ便り

テーマ「私の好きな花」

お客様担当: 鈴木 康宏

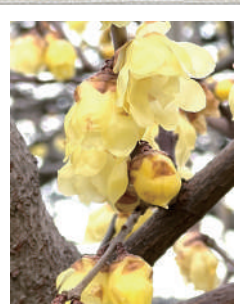


庭仲間との勉強会で、アーティシナルフラワー(造花)作りを体験してきました。久しぶりの実習は緊張と集中でなかなかいい出来と自画自賛(笑)

一年の中で一番ワクワクする季節はいつですか? 春も夏も秋も冬も季節ごとの楽しみやワクワクは人それぞれ。一番を決めるのは難しいですが、冬から春にかけての季節の変化は、夜が明けるような、何かが変わっていくような空気とワクワクをすべての人が感じるのではないのでしょうか。その季節にボクの心を躍らせてくれる花が「ロウバイ」です。

中国原産のその低木落葉樹は、葉の茂った夏の季節はむしろ目立たない樹木かもしれません。しかしほかの落葉樹にまだ花も葉もない冬に、誰よりも早く黄色い花を咲かせます。その繊細工のような花を見つけると、その先に間違いなく隠れている春を想い、妙にソワソワしてしまう。そんな思いにさせてくれる冬の花です。

また、その甘く優しい香りで、春の沈丁花、夏のクチナシ、秋のキンモクセイと、四大香木の一つに数えられていることもあり、複数本の樹木を入れることができるお庭にはよくご提案もさせていただきます。当社近隣の麻溝台公園や相模原公園でも彩りのプロローグを伝える役目のようにたくさん植えられています。



漢字では「蠟梅」と書きますが、「梅」とは関係がない植物です。

ところで、春先早くに咲く花は黄色い色の花が多いことにお気づきでしょうか。彼らは「虫媒花」と言って、昆虫に受粉を手伝ってもらう花が多く、昆虫を引き付けるための工夫がその「色」と「香り」。特に春先早く活動を始めるアブやハエは黄色い色に敏感だから。だそうです。以前、お庭の先生から「樹木、草花には自らが生き残るために無駄なところがない」と教わりましたが、きれいに見える花でさえ、生き残るための工夫なのですね。

我を振り返ると、生き残るためには必要の無い、むしろ不要なものばかりを蓄え、増やしているような…。見習うものは自然の中にたくさんありますね。反省。

いまでもこれからも、皆さまのお庭に植えた庭木の花が好きと言っていただけるようなお庭創りがたくさんできると嬉しいです。



おお、なかなか映える出来栄え!



完成をイメージしながら様々な造花を組合せ中。

お客様担当：隅谷 敏弘



花より団子

なにかどうしても花よりも団子のほうに話がある感じがしますが、これからは季節の花を愛でていきたいなと思います。

すみません。この仕事をしているにも関わらず、僕は花より団子派なんです。でもそんな僕でもきれいだなぁと感激する花はやっぱり桜ですね。家の近くで一番きれいな桜を見ることが出来るのは、相模原市役所の通りの桜並木。本当にきれいな桜のトンネルで、春には渋滞になるほどです。急いでいるときにうっかり通ると大変な思いをしますよ。また、桜の思い出といえば花見。新入社員の時期がバブルだった僕にとっては花見は大事な会社のイベントでした。もちろん場所取りに行かされましたよ。場所は花見で有名な上野公園。

でもちょっと気合の足りない場所取りで、午後3時くらいに出掛けていました。でも上野公園はそんなに甘い場所ではないんです。メインの場所は朝から来ている人たちにしっかり確保されてしまっていて、ようやく見つけたなかなかと思われた場所は夜になったら照明が少ないことが発覚。薄暗い中で花見なんていう失敗も今となつては懐かしいですね。きれいな花を眺めながらお酒をいただく。日本には風流な習慣がありますね。



相模原市役所通り桜並木



推しのライブチケットが当選しました。

お客様窓口：立花 香



久しぶりにスポーツクラブに通い始めました。三日坊主にならないよう頑張ります！

高校生のころ部活で使うトレーナーやタオルは「黄色」を選ぶくらい黄色好き。その名残りのなにか、お花も黄色いお花が大好きです。

その中でも明るい雰囲気ですつと伸びた茎の先に一輪だけバツと大きな花を咲かせる「ガーベラ」がお気に入り。で、結婚式で持つブーケにも取り入れてもらいました。とつても素敵だったので、披露宴後、疲れてそのまま寝てしまい、二晩机の上に置いていたら花がクタツと下を向いてしまい、とても残念に思ったことを今思い出しました。特に暖かいお部屋は苦手なお花のようです。皆様もお気を付けてください。

黄色つながりで果物のマンゴーが大好きです。マンゴーがありそうな先へ旅行に行くときは必ず果物ナイフと小さなまな板をスーツケースに忍ばせます。道の駅やスーパーで購入したマンゴーを部屋でカットし、残った種の周りを洗面所で両手をベトベトにしてかぶりつくのです。幸せな瞬間です。

結局は私の食いしん坊ぶりを披露してしまいましたが、ドライマンゴーはビタミン豊富で免疫力アップや整腸作用がありダイエット効果も期待できるそうです。それならもつと沢山食べても安心ですね！



マンゴーパフェでご満悦♡



黄色の牡丹は良い香りがします

お客様窓口：平川 可里奈



健康のために毎日プロテインを飲んでます。いちご味とチョコ味を混ぜる飲み方にハマっています。

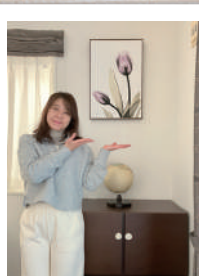


小さなブーケが毎週届きます

大人になってから色々な花を見ましたが、やっぱり私はチューリップが大好きです。ツルンとした花びらと大きな葉っぱ。こどものころから慣れ親しんだ花ですが、春の訪れが感じられるチューリップは、毎年見るたびにウキウキ。花びらが開ききらない状態が、なんだかリップスティックみたいで、可愛さの中にも大人な雰囲気もお気に入りポイントです。

自宅のインテリアにもチューリップがあります。キャンバス地にプリントされたエックス写真のアートボードです。他にもユリやユカリなどありましたが、迷わずチューリップをチョイス。真っ白な壁にシックで洒落た空間が、一番のお気に入りゾーンです。

ここ一年ほど、お花の定期便を利用してきます。一週間に一度、三輪ほどの花束が届くのですが、季節のお花を花瓶に活けるととても癒やされます。そのお花の定期便で先日、小さなチューリップが入っていました。アートボードと一緒に飾ったら、一足早い春の訪れを感じ、寒さでギューッと縮こまっていた肩もふんわり和らいだ瞬間でした。



おしゃれなアートボードは気分も上がります。

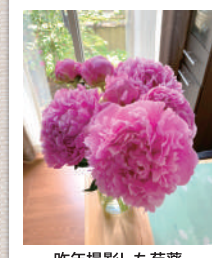
暖かくなったら花屋さんでチューリップの花束を買いに行き、自分のご褒美プレゼントしよう♪と計画中です。



ここ数年ハマっている味噌づくり。
両親からも好評だった昨年の調査を
手本に、今年も自家製味噌を仕込み
たいと思います。

春夏秋冬、色々な花がありますが、各季節を代表する花といえは：「春は桜とチューリップ、夏は薔薇と紫陽花、秋は金木犀とコスモス、冬は椿と梅」というのが私の中の季節花のイメージです。そんな中で私が毎年待ち望んでいるお花があります。それは、「芍薬」です。

芍薬は、初夏の5月中旬頃から6月初旬位までにしかお花屋さんに出回らないのですが、その時期になると毎日、お花屋さんを覗くようになっていきます。



昨年撮影した芍薬
毎年芍薬の季節が楽しみです

芍薬を部屋に飾るとき、蕾が若く固いものはそのまま開かずにダメになつてしまつたり、気温が高すぎたあつという間に花びらが散つてしまつたりと、なかなか難しいお花ですが、それもまた芍薬の醍醐味だなと感じます。そんな大好きな芍薬を一年中楽しみたいので、芍薬のプリザーブドフラワーをリビングに飾っています。

芍薬は平安時代に中国から日本に伝来し、はじめは漢方薬として珍重され、そして江戸時代には観賞用としても親しまれるようになったそうです。よく似た花に牡丹がありますが、実はこの二つは全くの別物で、芍薬は「草」で牡丹は「樹木」に分類されるのだそう。着物の柄なども大体が牡丹が描かれています。芍薬はお薬として見られていたからなのでしょう。



芍薬のプリザーブドフラワーで
お部屋が華やきます

牡丹も好きですが、私はなぜか芍薬に強く惹かれてしまいます。今年も初夏になるのが楽しみです。

食いしん坊が行く



住宅街に佇むオダサガの隠れた名店 「とんかつことぶき」



住宅街に約40年前からある人気のお店です！

今回も生粋の食いしん坊であるわたくし小川がご案内いたします！

さて、今回ご紹介するのは、小田急相模原駅前のサウザンロード商店街の真ん中辺りにある、相模台郵便局の前の道を入って行ったところにあります、「とんかつことぶき」さんです！某有名YouTuberの方にも何度も紹介されていますので、ご存じの方も多いかと思ます。

とんかつことぶきさんは、小田急相模原の住宅街で約40年続いているまさに隠れた名店です！地域のお客様はもちろんですが、お店のすぐ近くに米軍相模原住宅があるので、そこからのお客様もとても多いです。

ことぶきさんのオススメポイント3つ、まず1つめはなんといってもその美味しさ！

店長が一枚一枚丁寧に揚げた、外はサクサク、中は柔らかでジューシーな、これぞ理想！の自慢のとんかつです。そしてポイント2つ目は、大満足の量！

見てくださいこの盛りの良さ!!女性一人ではちょっと食べきれないくらいの量です。(テイクアウト容器有り)

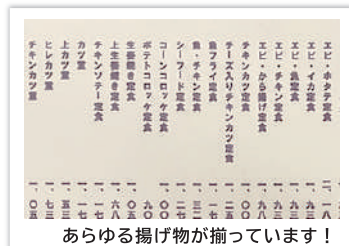
ポイント3つめは、メニューの豊富さ！

定番のロース・ヒレの他にもジャンボエビフライやイカフライ、季節限定でカキフライなど、他にもたくさんのメニューがあります。今回注文したのは、鈴木：上ロース定食、立花：エビ・チキン定食、そして小川の定番エビ・ヒレ定食です。

本当に美味しいとんかつでした！皆様もぜひ一度足を運んでみてください。お車で越越しの場合、駐車場が1台分しかないのでご注意ください。



たまたずにかぶりつく鈴木



あらゆる揚げ物が揃っています！



取材と称して、ただ美味しいとんかつが
食べたかっただけの食いしん坊3人



上から、エビチキン・上ロース・
エビヒレ定食です



3人ともきれいに完食です！

ごちそう
さまでした！

とんかつ
ことぶき

住所：相模原市南区南台5-21-21
営業時間：11時30分～14時 / 17時～20時
TEL：042-748-5567



Google MAP

「ガーデンルームを付けて一部屋増えた感覚です」

相模原市南区にお住まいの西村様。

今回は、4年前に行ったガーデンルーム工事のその後のご様子を伺いました。

ガーデンルーム工事
相模原市 西村様

Q. ガーデンルームをお考えになったきっかけは何ですか？

A. 少し手狭だったリビングを広げて、一部屋増やす感覚でガーデンルームを付けたいと思ったのがきっかけです。

東神ハウスさんには実際にガーデンルームの展示があり、ショールームほど気取った展示ではないので(笑)実際に我が家に取り付けたときのイメージが湧きやすかったのがとても良かったですね。

Q. 当社にご依頼いただいた理由を教えてください。

A. 家が近所なので前々から「あっ!」の看板で存在は知っていましたが、最終的な決め手は担当の隅谷さんです。

取り付けるに当たって、我が家の事情や条件など様々なことをふまえて色々な相談をさせていただきました。

正直、お値段だけで言えばもっと安く施工してくれる所はあったと思いますが、やはりじっくりと相談できる点や「作ってハイお終い」ではない所は重要でした。

Q. 実際にガーデンルームを利用していかがですか？

A. 現在は主に両親が使用しており、テーブルとソファを置いてリビングのように使っています。

実際のリビングの掃き出し窓から床続きで増設するように取り付けました。電気コンセントとTVのアンテナケーブルも付けたので、まさに第二のリビングです。タイルの床にはマットを敷いたり工夫しています。

驚いたのは、カーデンルームなのに外からの砂埃などがあまり入ってこないことです。とても良い空間です。

Q. 最後に、ガーデンルームのご自慢ポイントを教えてください。

A. 今回取り付けていただいた「COCOMA」というガーデンルームはとても良い商品だと思います。

腰壁の風合いもまるで喫茶店のような雰囲気になりますね。我が家は奥まった場所に取り付ける事になりましたが、外から見えるような場所に取り付けたら、とても周りの目を惹くと思います!



Before



もともとあったウッドデッキを撤去して土台を整えました

After



元からあったかのように、その場に自然に馴染むガーデンルームです



陽が当たらない時間でも明るく採光はバッチリです



ソファでリラックスする西村様

担当の隅谷より

隅谷と西村様。インタビュー中も雑談する仲良しなふたりです

ガーデンルームを気に入っていただくことが出来てとてもうれしいです!
これからもご利用いただき、素敵なお家時間をお過ごしください。